

中野 会員.....BOXに協力。  
寺西 会員.....BOXに協力。

☆25周年記念事業予算案の審議 議長 川村 邦雄 会長

○先般25周年記念事業を行うに当り会員より積立金として30,000円を協力頂くことは、すでにご了解済みであります。その後の会議において予算面から30,000円ではどうも不足であり増額しなければならないという意見が出て参りました。本日は不足分の増額問題について、皆さんと協議検討したいと思ひます。ご協力の程お願ひします。

○記念事業の内容について飯田副実行委員長より説明が行われた。

○予算案について石橋式典幹事より以下説明があり討議に入った。

予算案では 収入 6,000,000円

支出 7,270,000円(不足額1,270,000円)

- ①先ず提出された予算案(詳細は別紙)について出席者全員が承認した。
- ②次に不足額の充当について積立金を30,000円から50,000円に増額したい旨提案が行われ出席者全員が承認した。
- ③増額20,000円の支払方法について討議の結果、理事会に一任することで出席者全員承認した。

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北 9月23日 祝日休会 %
出 席	名		函 館 東 9月22日 94.59 %
欠 席	名		函 館 9月17日 95.98 %
他クラブ出席	名		函館五稜郭 9月18日 100.00 %
出席合計	名		函 館 亀 田 9月21日 86.00 %
除 外 者	名		

次回・10月14日  
プログラム

「フリートーカーキング」

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1987~1988

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

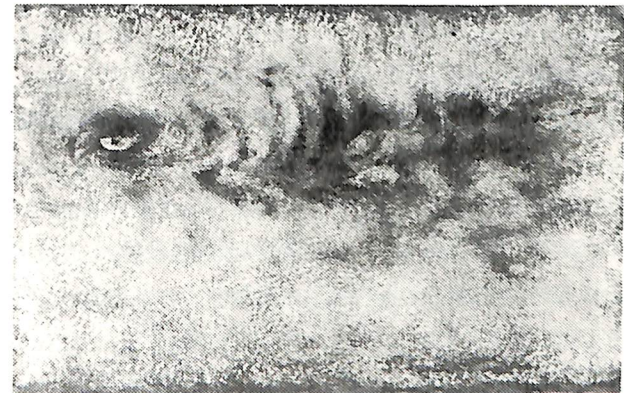
チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS---

UNITED IN SERVICE-DEDICATED TO PEACE

ロータリアン---

奉仕に結束-平和に献身



橋本 三郎「飛 翔 ▲A」1960(昭35) 油彩・キャンバス129.5×192.0 北海道立函館美術館蔵

《第1171回例会》 第15号 10月14日(水)

本日のプログラム

「フリートーカーキング」

★会 長 川村 邦雄

★幹 事 斉藤 紀一

1987~1988

〈第1170回例会〉第14号

## 10月7日の記録

- ◎司 会 川村 邦雄 会長      ◎斉 唱 奉仕の理想
- ◎ピジター 函館R.C.杉野幸七君 他7名、函館東R.C.赤城 泰君 他1名、  
函館亀田R.C.小島悦郎君

- ★誕生祝 伊藤(康)会員(2日)、松本会員(15日)、沢田会員(20日)
- ★結婚祝 富岡会員(1日)、飯田会員(6日)、藤井会員(7日)、  
森 会員(9日)、竹林会員(9日)、金沢会員(10日)、  
平野会員(10日)、吉田会員(10日)、佐藤(輝)会員(13日)、  
安藤(紀)会員(15日)、佐々木(稚)会員(18日)、  
高橋会員(21日)

## ◎会長報告 川村 邦雄 会長

- 赤木会員が転勤のため、退会届けが出ております。北海道事業部への転勤ということですが。
- 昨日今期初めて斉藤幹事とローターアクトを訪問して参りました。洞爺丸の慰霊碑の清掃や、地区大会では一村・一品運動など結構活躍しております。
- 本日入会されました、村井 茂さんの紹介を推薦者の斉藤幹事が行います。

## ◎幹事報告 斉藤 紀一 幹事

- 他クラブの状況
  - 10月15日(木) 函館R.C.移動例会
  - 10月16日(金) 五稜郭R.C.夜間例会
- 例会終了後、定例理事会を行います。

## ◎親睦委員会

## ニコニコBOX投入報告

- 南木会員・松見会員・加藤会員・新 会員……………BOXに協力。  
山本 会員……………早朝例会皆様ごころうさんでした。

- 斉藤 幹事……………村井新入会員をよろしく。  
村上 会員……………地区大会石橋さんの車に乗せていただきありがとうございました。  
安藤(勝)会員・富岡会員……………ホームクラブ欠席がちのおわび。  
久保 会員……………先日ホールイン・ワンをしましたので記念のしるしに。  
椎谷 会員……………月始めです。

## ◎卓 話 「雑 感」 下郡山 信一 会員

率直に言いまして二、三日前まで忘れておまして、忘れていたと言うと無責任な方ですが、突然、地区大会の日に平野会員から「スピーチが当たってる」と言われて、「そんなはずないな」と言ったら、元会長が順番にすることということで、戸栗さんから平野さん、平野さんから私に回って来たようです。地区大会の日に、参加した皆様は大部分の方が感じてたと思いますが、私は今回の地区大会は非常にすばらしい大会だったと思います。今度の地区大会で、話を聞いていて、心に残ったことがいくつかありまして、そのうちでNHKの磯村さんの講演は抜群だったと思って聞きました。分科会の方は地域社会に奉仕する分科会で、普通は社会奉仕部門とか書くのですが、今回の取り上げ方が地域社会に奉仕する分科会というような取り上げ方でして、コーディネーターには皆さんご存じの道相銀の武井さん、パネラーには伊藤組の社長で、いまのR.I. 理事の伊藤義郎さん、JRの会長で元拓銀頭取の東条さん、丸井今井の今井道雄さん、それ以前の道銀の頭取森花さん、アドバイザーが雪印の佐藤 貢さんというすばらしい豪華メンバーでした。メンバーがすばらしいという事だけでなく、取り上げた内容、それぞれの方の発言がすばりしかったわけですが、後程地区大会の記録が皆さんのお手元に届けられると思いますので、今説明しませんが、磯村さんの話の中で、一番心に残ったのは結びの言葉に、「最も憎むべきものは無関心である。地域社会の発展にとって一番邪魔になるのは、無関心である。」これはむしろ犯罪に等しいものでないだろうか。磯村さんの話方としては、きつい言い方で話しておりました。私も話をうかがった時に、函館が良くなるのはなぜだろうと日頃考えている機会が多いものですから、函館が良くなるのは、私達の努力が足りない点もあるだろうけれども、地域に住んでいる人達が函館に無関心なことが、函館を良くすることの障害になっている。それを皆さんが市役所のせいしたり、特定の人達のせいにしてしまったりしすぎるのではないだろうか、そんな事を地

区大会の時に感じていました。感じていて私の気持ちがちゅっと興奮ぎみで、誰かに話をしてみたいなと思っていた時に「ロータリーで卓話をやるんだよ」と言われたわけです。そういう時に言われたので、それではその話をしようということで卓話を引き受けました。

磯村さんの話のテーマが「世界の中の日本」でして、磯村さんは「世界の中の日本」というのを途中から変えて「世界の中の日本」という見方もあるけれども、「日本の中の北海道」という見方もあるのではないかと。どういう事を言っているのか私も意味を掴めなかったんですが、今日本では東京とかが世界的にも進歩した街、発達した街というふうを受けとめられているけれども、世界のレベルからいったら北海道位の所が標準なんだ。北海道は遅れてるという感覚よりもむしろ世界の標準なんだ、千歳から札幌に入る間に、まだ沢山空き地や広い所がある。東京や関東圏では見られなくなっている。あれは世界の中では異常な状態なんだ。日本の中でも異常な状態であって、北海道は少しもその点については悲観する必要はない。ただ豊かにしなければならない。この辺から分科会の話と前後しながら話をさせていただきますと、分科会の中でも何人の方が色々話をしていましたけれど、その中である方が、一次産業が進歩しないと経済が安定しない。二次産業がうまく取り入れられないと経済は豊かにならない。三次産業がもっともっと良くなっていかなければ活性化しない。その話を聞いた時に私は、そういう言葉はないんでしょうが、四次産業というものをちょっと考えて見ました。最近の知的産業とかレジャー産業とかいろいろなものを入れまして、四次産業がもっとうまくならなければ、地域の経済の躍進はないんじゃないか、そのようなことも実は考えていまして、今函館がうまくいっていないのには、いろんな理由があります。この前、菅野さんのお話を聞いたと思いますが、分県制度のこともあります。明治19年、実際分県制度であったものを、北海道一把一絡げにして、他の都府県と、渡島・松山を同じに扱っても差し支えないのに北海道全体を一把一絡げにして分県にしないで、北海道庁といういわゆる植民地、拓殖開拓という扱いにしました。その時も道南の人達は非常におとなしく従って、いわゆる札幌政府に追随して行ってしまって、函館の人達はすんなりと函館市、渡島支庁、松山支庁という分けかたについて行ってしまっています。その間に函館区とかいうのを作ったり、いろいろいきさつはありましたが、とにかく北海道の中の函館県というのがあったものを、函館の人は取り上げられても何も言わなかった。そのへんの歴史

も菅野さんの話の中で聞いたと思いますのでくどくは言いませんが、函館の人達はやっぱり無関心ではなかったのか、それがどういうふうになるか考えなかったのではないかと、そして後で振り返って函館が非常に遅れて、先発後進だとか、市長が悪いとか、会頭が悪いとか、政治家が悪いとか言い出したが、そうではなく地域住民の無関心というのが、非常に大きく響いたということを考え直さなければならぬなど、磯村さんや分科会の方々の話を聞きながら、私は非常に強く感じていました。北海道を遅れさせたのは、北海道に住んでいる人達が余りにも無関心であった。函館が遅れたのは、函館に住んでいる人達が無関心であった。それが政治家を動かさなかった。動かない政治家を責めるより前に、我々はこの点についてもっと大きな声を上げなければならない。私の意見ですが、今北海道で一番遅れているのは何だろうか。全国レベルで一番遅れているのは、高速交通網の整備が一番遅れています。広い北海道を本州と同じように、経済的なものをレベルアップさせようと思うと、まず交通網を整備しなければならない。たとえば国土縦貫道路を取って見ても、札幌周辺にはいくらか有りますが、北海道の高速自動車網は全国の数%しかありません。しかもそれが札幌中心にして行われているこれは北海道が遅れてるというだけでなく、函館が遅れる非常に大きな原因になっている。例えば高速自動車道路が東京から青森まで通っている。もしも函館から高速自動車道路が通っていれば、青森まで来た自動車はフェリーに乗って函館に上がって函館から走り始める。皆国道5号線を自動車道路だと思っているかもしれませんが、率直にいいますが、一桁ナンバーの国道であんな形の道路は道路に入らない、自動車道路には入りません。ですから国道の事故も多いし、あの道は、高速交通網の時代には前世紀の遺物と言ってもいい位の道路でこれにも、皆さんは無関心である。私は先日十勝へ行って来ましたが、十勝ではもう北海道縦貫道路が清水と新得の間ですでに着工しています。こちらは南の方から着工してくれと幾ら言っても着工できないと言う。従って青森まで来た車は、苫小牧なり室蘭へ上がって、道央周辺を観光して歩く。あるいは飛行機を取ってみても、皆さんもご承知だと思いますが、飛行機の運賃が南の方に較べて、北の方が高いわけです。函館東京間の料金というのは、1キロあたりにすると九州の料金よりも1割位高い、全日空はドル箱ラインになっている、千歳東京間と函館東京間の料金は下げない。利用率が高いのに下げない、利用率の低い道東の方を千円だけ下げ、お茶をにごしている。観光客も北海道が良いと言っても、料金を計算し見ても、九州に行くよりも北海道に来たほうが、同じ日数同じ乗り物に乗っても高くつく。これはそのまま航空貨物の運賃も高くなる。従って北海道に工場を造っ

でも、北海道は土地が安いけれども損な所だ、と言うのが常識である。色々な物を造っても、運ぶのに非常に高くつきます。電力料金も北海道は全国で一番割高です。先日苫小牧のイズズの副社長とお会した時、「何とか北海道の電力料金を下げる運動をしてくれないか」と言われて調べて見たら、確かに北海道の電力料金は高い。電力会社の人や色々な人に聞いて見たら「北海道の電力料金が高いのは仕方がない。北海道の石炭を使わなければならない」と言われて、北海道の石炭は斜陽の事もあるので仕方がないのかなと思いましたが、本州の電力会社も同じく北海道の石炭を使わないのか、北海道だけが北海道の石炭を使ってコストが高いという事は理屈にならないじゃないかと、その事を言いましたら、「原子力発電が遅れている」と言うので、北海道のように土地があるのに原子力発電の遅れというのは、北電の原子力発電の遅れではないだろうか。よその所ではそれなりの事をやってるじゃないか。と言うと「そう言われても」ということで議論になりませんでした。私は素人ですので、結果として高いものは高いと思うので、本州から企業が来ようとする場合には、決して経済効率の良い土地ではないという評判が高いわけです。千歳の工業団地の坪単価が二万いくらかで、昭和41、2年頃から造成して、その後、掛かった金利分はコストに上乘せしないで、その値段でやっている。函館でやるとしたら45,000円位になるので、土地単価が高いと言われても仕方がないんですけども、土地単価の事を別にしても電力料金がとか、航空料金がとか、道路網が発達してないとかになって来ますと、どうしたら北海道の経済は良くなるのだろう。このへんの事をロータリーの地区大会が終わった後、考えさせられました。私が申し上げたのは、基本的な社会整備と言いますか、社会基盤の整備と言いますか、それに入るものも入らないものもあるでしょうが、そういうものが北海道は遅れている。特に函館が遅れている。その遅れていることに函館の人は気が付いていない。それで私は函館の人が気が付いていないことが、どの位あるか考えて見ました。地区大会でも地域を良くする為の分科会をやるわけですから、我々ももっとフリートキングでも、函館を良くするための討論会をやってもいいんじゃないかと、そんな事を考えながら、それなら函館では何をやったら良くなるかと言う事に関心をもって頂きたい。あながち市長が悪いとか、市会が悪いとかいう事ではなく、市民の無関心さ、無勉強が一番の元なんだという事を私は言いたい。その声を市長なり、市議員なり国会議員なりにもっともっとぶっつけなければならないという事を、結論として言いたいわけです。一つは第三次産業、以前は60%台だったんですが、就労人員は60%台だったんですが、今は観光・商業サービス部門というのが、72%

を越えております。二次産業は以前27.8%だったんですが、今は22%位に下がって、製造業が極端に下がっています。一次産業も5.6%あったんですが、3.5%位に下がっています。市役所に行って昭和60年度の就労人口を出してくれとお願いしたら「解らない」と言うので、自分なりに計算して見たら、函館の一次産業が3.5%位に減っています。一次産業がいわゆる水産業が貧困になると函館の経済は安定しないだろう。二次産業が22%位、30%位あったのが、こんなに落ち込んでしまったのでは、函館の街が豊かになれない。三次産業だけがいくらか良くなっている、ここだけにいくらか望みがあるのかなと思って、商工会議所でそっちの方が担当なので、調べて見たら、函館山の夜景だけに頼りすぎて非常に貧困すぎるわけです。誰かがホテルを建てると、あんなにホテルを建てて赤字にならないかと言います。東京や札幌はホテルが沢山出来ているために、そのホテルを充足するためにエージェントの人達が一生懸命観光客を呼んでいます。ホテルをどんどん造って、これが赤字にならない為に観光客を呼ぶという事は、非常に函館経済の為にプラスになるだろう。材料はどうなんだろう。函館には見る観光の史跡とかは、よその土地に較べればあるが、イベントとか祭は少ない。食べる方で、イカソーメンがあるから、と頼っておりますが、素材がまだまだ充分消化しきれていない。港も船が無くなったら、もっと楽しい観光の港に直せるはずですが、船を浮かべて楽しめるようなものがあるだけでも良いだろうし、ゴルフ場は相当多いですが、テニスコートは出来てますが、まだ大会をする程ではありません。水泳だけは何とか全道レベルで高くなっています。港はヨットなり、まだまだ函館は出来る事が沢山あります。観光と言っても、見る観光、する観光、食べる観光、ゆったりしていただく観光、もっと沢山行われていいのではないだろうか。結論的には我々は函館に対する無関心さを捨てて、もっと勉強して、旅をしてよその街を見て、函館がどうしなければならないか、只不平不満を言うだけでなく、すばらしい市長も市議員も居ますから、きちんとした方法で訴えて行くべきだと考え、こういう機会を拝借しました。どうもありがとうございました。

★喜多会第4回ゴルフコンペ成績 62年10月8日(木) 北海道CC 大沼コース

		GROSS	H	N	次回H	取切戦得点数
優勝	松橋 博	77	5	72	4	25 (有資格)
準優勝	久保 幸一	88	10	78	9	13
1位	加登川 清	96	14	82	14	12



2位	高橋 仁志	94	10	84	10	8
3位	安藤 勝見	103	19	84	19	10
4位	立花 明男	107	23	84	23	15 (有資格)
5位	加藤 久春	100	15	85	15	9
DC賞	松橋 博・南木哲雄			NP賞	高橋仁志・戸栗 力	

◎新入会員紹介

推薦者 斉藤 紀一 幹事



むら い じげ る  
村 井 茂  
Shigeru Murai

矯正 歯科 医

62. 10

会 報 委 員

みはら歯科矯正クリニック  
院 長

美原 3 丁目 1-3 T 47-3163

041

美原 3 丁目 1-3 T 47-3414

ご家族 かおる 夫人  
さゆり 長女

結婚記念 6月9日  
出身校 岩手医科大学歯学部  
趣 味 旅行・パソコン・スキー・  
テニス

◎出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北 9月30日	93.44%
出 席	44名		函 館 東 9月29日	86.49%
欠 席	22名		函 館 9月24日	95.89%
他クラブ出席	13名		函館五稜郭 9月25日	100.00%
出席合計	57名		函館亀田 9月28日	83.58%
除 外 者	5名			

次回・10月21日  
プログラム

“ 卓 話 ”

秦 良 平 氏

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館 国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1987~1988

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

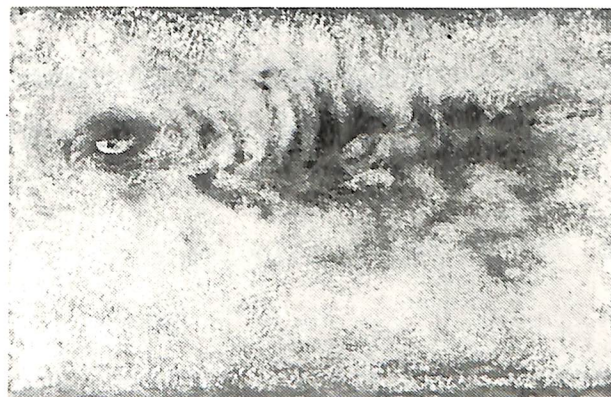
チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS--

UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

ロータリアン--

奉仕に結束—平和に献身



油彩・キャンバス 129.5×192.0  
橋本 三郎「飛 翔 ▲A」1960 (昭35) 北海道立函館美術館蔵

《第1172回例会》 第 16 号 10月21日 (水)

本日のプログラム

「島崎藤村と函館」

秦 良 平 氏

★会 長 川村 邦雄

★幹 事 斉藤 紀一